

# 新山協ニュース

▲ 発行者 鈴木敏雄 ▲ 発行所 新潟県山岳協会  
〒940 長岡市学校町1-12-23 室賀輝男方 TEL 0258-32-0428

## 子供の目

長岡市立川崎小学校6年生意見文  
「自然と人間」より

### こんなにも人間が山に手を加えていた

高野 寿美

この前のこぎり山に遠足に行きました。そのとき、山にはゴミなどがたくさん落ちていて、どうしてこんなにゴミを捨てていくのだろうかと思いました。  
このままでいくと、山の汚れはひどくなるだけだと思います。でも、みんなが協力して、山をきれいにするぞ、という気持ちがあれば、今までよりは山がきれいになると私は思います。  
例えば、山へ行くときはゴミ袋を持って行って一つの袋の中へゴミを集めて家を持って帰って捨てたり、山を下りて、ゴミ箱に捨てたりすればいいと思います。あと、どう

して、人間は山に手を加えるのかなと思います。  
人間が山へ楽に車で上れるようにするために道路を作るのは知っていますが、でも、鳥や動物達が暮らしている木を切り倒すのは、鳥や動物達にとってかわいそうなことだと思います。  
国語で習いました。土の中には四万匹の虫が暮らしていることを。その土をアスファルトで固めたりしたら、虫たちが暮らしていけないということ。そして、土の中の虫たちは、土を肥やすはたらき、土を耕すはたらき、植物の養分を作るはたらきなど、くりかえしながら、私達の吸っている空気を作っている木の手に伝えているということ。私達人間は、一人一人が今まで山にやってきたつみほろぼしと思って、山を大切にする気持ちを持たなければならぬと思います。

## 森林が危ない

金沢 咲子

今、世界の森林が破壊されている。その面積は、ほんの少しではなく、日本がすっぽりうまってしまうくらいだ。これは、他の国だけではない。私達の住んでいる日本でもたくさん森林がなくなっているのだ。  
では、どうしてたくさん森林がなくなってきたのだろうか。実はその原因は私達人間が作っているのだ。  
その一つに、森林を切り開き宅地に変えてしまうことだ。長岡市では最近『長岡ニュータウン』というのができ、多くの人々が住めるようになったと思う。新しい家が立ち並び、周りは、青々とした森林……。こうしたかんきょうに住む人は、人口の増加にたいがい年々増えていくだろう。しかし、こうしたことが続けば、森林はますます無くなるばかりだ。  
また、ゴルフ場にしてしまうことも森林を破壊する一つの例だ。奈良県のある山村で

ゴルフ場計画のため、農薬・化学肥料の使用による飲料水や大気の汚れなど、健康や生命にかかわるといふことで、住民の反対運動が起きていると新聞に書いてある。また、薬剤の散布のため自然林にも悪い影響を与えてしまうそう。ゴルフをやる人にとって、ゴルフ場開発は都合の良いことだが、周りの住民のこうした被害、そして自然林への悪い影響のことも考えてほしい。  
この他にも、各地で自然林が破壊されている。そこで川崎小学校では『川崎の森』と名付けた人工林をつくった。  
これは、私達が自然に親しみ、好んでほしいと願いつくられた。それにより、自然を大切にし、見直すということだ。緑がある学校は、とても気持ち良く過ごせる。また、勉強にも役立ち、とてもよいことだと思う。  
このように森林を親しみ、観察をしている学校もあり、その反対に自然よりも開発のほうが大切と考え、森林を無くしている人もいます。  
森林は人間にとって、とても大切な役目をたくさんしている。森林が無くなるという

ことは、人間も危ないことになるのだ。森林を切り開いたままにしてしまうと、他の木まで枯れてしまうそう。それは、本当の自然林をよく知らないからだと思う。本当の自然とは何か、そして、森林は私達にどんなに大切なものなのかを、私達はよく知る必要があると思う。

## 鳥と自然保護

諸橋 岳 史

自然、それは、ぼくたちにとって、一番大切なものではないでしょうか。

しかし、今、その大切な自然が失われているとしたら、ぼくたちはいったい何でそのことを知ることができるのでしょうか。

新聞でしょうか、テレビでしょうか。どちらもニュースとして教えてくれますが、それは、自然破かいがだいぶ大きくなってからしか教えてくれない。このとき知ったのなら、もはやその自然は手遅れの状態に近いのです。

では、自然破かいが進む前に知る方法はないのでしょうか。

か。その知る方法のひとつは、あらゆる生物を観察することです。なぜならそれが自然そのものだからです。

その中でも、ぼくは鳥の種類をバロメーターとして使ってみました。

この長岡市を例にとって考えてみることにしましょう。駅前、学校周辺、そして信濃川とを比較してみます。

まず、駅前の鳥は、ドバト、ムクドリ、ツバメ、スズメ、ハシボソガラスのわずか5種類でした。

学校周辺では、それに加え、ヒヨドリ、シジュウカラ、キジバト、カワラヒワなどの合計23種類でした。

信濃川では、サギ類6種、ガンカモ類13種、ワシタカ類7種、シギ類7種など、合計76種でした。

これからわかるように、鳥の種類の数で駅前と、信濃川ではだいぶちがうのです。

さらに種類数だけではなく、その鳥の性格も比較してみましよう。駅前には、ツバメのような、人の多くいる所を好む鳥や、ドバトのように車の多い所でもくらししている鳥ばかりですが、学校周辺では、

ウグイスなどのような、あまりにぎやかな所を好まない鳥や、住宅地なら住めるがうるさいのはいやだというカワラヒワなどがいます。

つまり、これから駅前がうるさいということがわかります。

もし長岡市全体が駅前みたにだったらいいじゃないか。車騒音ばかりでうるさくてあまりつと苦しいくらいのところ、鳥たちはそうやすやすと入ってきてくれるでしょうか。無理なことはわかっています。

そこで、川崎の森のように木を植えたらどうでしょうか。鳥たちは、きつと関心をしめてくれるでしょう。この木を植えるということが、自然を守るということにつながっているのではないのでしょうか。

木を植えることだけでなく、川があるところなら、川をきれいにすることもそうでしょう。自然を守るとは、釧路湿原を、釧路国立公園に指定するみたいなことばかりでなく、もっと身近なこと、たとえば、川崎の森の木をいた

めないように中に木道をつくら

たり、川崎の森の木々の変化を調べ、大切にしたり、また、栖吉川の水をよごさないようにするなどいろいろあります。

## 限りある自然

笠原 沙和子

みなさんは、本などで、科学の発達した未来の人間の生活を想像して書いた絵を、見たことがあるでしょうか。家の床も、地面も、ピカピカの銀の板でできていて、食べ物も、機械やロボットが作って

しまうという世界の絵です。人間の未来は本当にそのようなになってしまうのでしょうか。そういう世界は、私達にとつてよいものなのでしょうか。

私はよいものとは思えません。そういう世の中に、私達の心を落ち着かせてくれたり、やさしくしてくれたりする緑があるのでしょうか。

けれど、今、私達の思いつ

きや欲で、大切な自然をどんどん消しているのです。森の木をすべて切り、住宅地にし

たり、山の真ん中に道路を作ったりしているのです。森の木を切った後には、何が残るのでしょうか。大きな灰色の建物です。道路をつくれれば、道路の下敷きになった木だけではなく車の排気ガスにおかされる木があります。それに山の中に平気でゴミを投げ捨てる人も多いでしょう。ビニールのようなものは土に返りません。そのまままるのです。

ビニールが固まって捨てておくと、雨が根にとどきません。そういうふうに見ると、もうとつと木がなくなっていてもおかしくありません。なぜ、自然が全く無くなるということがないのでしょうか。

それは、森をつくる人がいるからです。みなさんの心の中に、森を大切にするという気持ちがあるからです。森をつくる人というのは、山に住

み大きな木の苗を植えたり、私達が置いていくゴミを拾ったりという仕事をしている人達と、川崎小学校のように、

心をなごませるといふ目的で森をつくる人達のことです。

両方とも誇らしいことですね。森を大切にすること、山に行っ

たとき、ゴミを投げ捨てるのに気がひけ、やらなかったというのも立派なことです。捨ててあったものを拾って来たというのは、もっとすばらしいことだと思えます。

もし、誰も緑を大切にしない人がいなくなったらどうなるでしょう。

緑は、人間にとって、どうしても必要なものです。もし緑がなくなったら、排気ガスや人間のはいた汚い空気だけがたまり、呼吸が苦しくなり、余分な水分を吸い上げるものがないので、雨が降れば、洪水になってしまいます。そうならないうちに、私達が自然を守ってあげることが必要なのです。

世の中はちょっと工業や産業ばかりに目を向けすぎていて、確かに産業も大切ですが、そのため木を伐採する。それはおかしいのではないのでしょうか。工業・産業が大切な自然も同じくらい大切なのではないのでしょうか。工業や産業でつくられたものに、空気や水の代わりをする物があるのでしょうか。きつくないでしょう。

空気のような気体はつくれないでしょう。水も同じことです。水の代わりをするものはありません。けれど、水は体に必要です。

これからの世の中を、緑の豊富な世の中にするか、空気をきれいにする機械のいる世の中にするかは、私達の気持ちの持ちかたです。自然を全くつぶさないということ、はできないでしょうけれど、

### 自然保護委員に就任して

筑木力

このたび凶らずも県山岳協会の自然保護委員を仰せつかり、責任の重さを感じています。20年ほど前に副会長や理事をやらせていただきましたが、役員就任はそれ以来のことです。その当時と比べて、今は社会情勢や人々の意識などが随分変わってきており、登山についての考え方や取り組み方も変質しています。従ってそれに応じて、当然県山岳協会も新しい課題を抱えてきていえるように考えます。

自然保護もその一つです。もちろんこれは古くして新しい問題ですが、とりわけ現在は、リゾートなどのための大規模開発に伴う自然破壊と、ハイカーなどの公德心欠如による自然の損傷、汚染が目に見える状態になり、良識派がいくら声を大にして是正を叫んでも、一向にあらたまりません。要するに、目先きのことしか考えない浅薄な思慮判断が、その理由です。

自然保護は、自然科学、社会学、芸術、哲学、宗教をも包括する幅広い視野に立ち、各分野の専門家が英知を結集してとり組んで、はじめて推

進できる活動です。世間からはとかく政治絡み、イデオロギー絡みとして、色眼鏡で見られがちですが、そうした偏見を打ち破るためには、説得力ある根拠を一般に広く提示しなければなりません。私などよりもっと若い適任者がいると思いますが、お引き受けした以上は一生懸命やります。山に登り、山を愛する岳人として、私たちが自然保護にどうとり組んでいくかについて、理論を築き実践を重ねていく必要があります。そのことが当面の課題であると考えます。

### 新役員： 専門委員

- 総務委員長 小林兼一郎
- 副委員長 土田幸雄
- 副委員長 山田 勲
- 副委員長 小林由夫
- 委員 七沢恭四郎 吉田光二 谷中隆明 榎井利幸
- 指導委員長 杉原八百樹
- 副委員長 田中栄弘 三富一弥
- 副委員長 高橋秀樹
- 副委員長 帯刀 勤 (踏)
- 小林兼一郎
- 土田幸雄
- 山田 勲
- 小林由夫
- 七沢恭四郎
- 吉田光二
- 谷中隆明
- 榎井利幸
- 杉原八百樹
- 田中栄弘
- 三富一弥
- 高橋秀樹
- 帯刀 勤
- 石田国夫
- 桑原悌治
- 堀井 浩
- 筑木 力
- 落合勝志
- 下條莊市
- 山田智子
- 篠沢千夜子
- 藤田朋子
- 杉本 敏
- 山田智子
- 北村猛
- 渡辺敏夫 (登攀担当)
- 庄一 (縦走担当)
- 委員 山田智子 阿部孝幸 佐々木敏郎 高橋一郎 荻部一雄
- 技術委員長 阿部信一
- 副委員長 安野正弘 渡辺敏夫
- 海外登山委員長 藤井 洋
- 副委員長 田中純夫
- 委員 久保田康夫
- 自然保護委員長 石田国夫
- 副委員長 桑原悌治 堀井 浩
- 委員 筑木 力 落合勝志 下條莊市
- 副部長 山田智子
- 副部長 篠沢千夜子 藤田朋子
- 会報編集委員長 杉本 敏
- 委員 山田智子 北村猛

### 第44回 国体県予選会 報 告

4月29日(土)新発田市上赤谷社会教育センターをメイン会場に、成年登攀競技内の倉ダム杉滝岩で、少年踏査競技は長峰原を中心エリアとして実施された。



少年男子は9ヶ校12チーム、加ではなく、一般の山好きな少年女子は2ヶ校5チームが約11kmのコースを、定点とコース確認しながら2〜3時間の所要時間で競技展開し競った。

成年は男子3チーム、女子1チームと寂しい出場であったが、例年技術講習会等使得われている会場より、グレイドを上げた岩場で実施された。内容は審判団も驚く技術の向上がみられ、所要時間の設定範囲を今後さらに縮めて行く必要性を感じさせられた。

今後は特殊技術者だけが参加

### 第28回全日本登山体育大会案内

期日 平成元年10月8日(日)〜9日(月)

会場 瀬戸内海国立公園 宮島、広島県立自然公園 三倉岳

(地図2万5千分の1)「厳島」「阿多田島」「玖波」

テーマ 瀬戸の自然と岩山に人を繋ぐ

デラシネ山の会混成チーム、少年男子新発田高校、少年女子三条東高校Aチームでした。代表チームは、北信越国体石川県一里野会場7月28日〜30日、北海道国体羊蹄・ニセコ会場9月17日〜22日に、新潟県代表として頑張ってください。

崇められ、美しい原始林は天然記念物として保護され、植物は1500余种、267科、704属にわたり、植物学上も極めて価値の高い豊かな自然の宝庫となっており、山頂から眺める瀬戸の海は実に絶景であります。

◎三倉岳

三倉岳は広島県の西部、大竹市の北、山口県境近くにあつて、標高702mと低いながらも花崗岩の巨峰として古くから安芸の国の名山として知られております。

鋭く尖ったその岩峰は三つの峰からなり、下の岳、中の岳、上の岳の「三本槍」と呼ばれ、南画風の山容と相まって訪れるハイカーも多く、また、ロッククライミングのメッカとして30数本のルートを求めて県外からも数多くのクライマーが訪れています。

### 日程・コース

月日		日程及び登山行動	宿泊
第1日 (元年10月8日(日))	受付	宮島棧橋下船広場 9:00~10:00	テント ケビン ケビン
	リーダー会議	宮島中学校教室 9:20~9:45	
	開会式	宮島中学校グラウンド 10:00~10:45	
	Aコース	宮島-(輸送)-宮島口-(輸送)-三倉岳キャンプ場	
Bコース		博奕尾 - 弥山 - 大元公園 - 包ヶ浦キャンプ場	
	Cコース (役員コース)		紅葉谷 - 自然散策道 - 大元公園 - 包ヶ浦キャンプ場
第2日 (元年10月9日(月))	Aコース	三倉岳キャンプ場 - 三倉岳 - 三倉岳キャンプ場	希望者は協会事務局まで連絡ください。
	Bコース	包ヶ浦キャンプ場 - (輸送) - 宮島口 - (輸送) - 三倉岳キャンプ場	
	Cコース	三倉岳キャンプ場 - 三倉岳 - 三倉岳キャンプ場	
	閉会式	Bコースに同じ	
移動解散		三倉岳キャンプ場 13:20~14:00	JR大竹駅
		三倉岳キャンプ場 - (輸送) -	

◎宮島

歴史と伝説の島、宮島は古くから日本三景の一つと称せられ、特別史跡、特別名勝、風致地区、瀬戸内海国立公園に指定され、瀬戸の海に浮かぶ朱の大鳥居をシンボルとして広く世界にその名を知られております。

島全体は神の宿る島として

た、ロッククライミングのメッカとして30数本のルートを求めて県外からも数多くのクライマーが訪れています。

※ 希望者は協会事務局まで連絡ください。